

事業所団体調査(福岡市社会福祉協議会)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
福岡市社会福祉協議会	新任職員研修	業務経験3年未満の職員	新任職員の資質向上のための講義と演習	1回	1カ所	12時間30分(2日)	42人	4,000円	378,257円	
	中堅職員研修	業務3年以上で役職にない職員	資質向上のための講義と演習	1回	1カ所	12時間30分(2日)	37人	4,000円	574,776円	
	指導的職員研修	主任・係長・事務局長等の役職にある職員	資質向上のための講義と演習	1回	1カ所	12時間30分(2日)	24人	4,000円	534,906円	
	救急法研修	社会福祉関係施設職員	自己に適切に対処するための講義と演習	1回	1カ所	3時間(1日)	38人	0円	21,287円	
	メンタルヘルス研修	社会福祉関係施設職員	メンタルヘルスの講義	1回	1カ所	2時間(1日)	28人	0円	41,880円	
	福祉リクリエーション研修	社会福祉関係施設職員	福祉レクリエーションの演習	2回	1カ所	3時間(1日)	64人	1,000円	83,680円	
	介護支援専門員実務研修受講試験対策講座	市内の受験資格を有する者	受験対策のための講義	1回	1カ所	24時間(4日)	のべ129人	4,000円	411,352円	

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
内容の充実開催時間等の設定		

事業所団体調査(北九州市社会福祉協議会)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	9 費用(総事業費)	その他
北九州市社会福祉研修所	権利擁護セミナー(基礎編・応用編)	全事業者	成年後見制度を活用した対応方法～身近なしくみから暮らしを支援～	4回	1カ所	1日	258人	-	-	
	身体拘束廃止セミナー、高齢者虐待防止セミナー	施設系サービス・グループホーム 全事業者	高齢者施設における個人の尊厳のための実践 事例研修を通して	2回	1カ所	1日	164人	-	-	
	介護サービスリスクマネジメントセミナー(基礎編・応用編)	全事業者	介護場面におけるリスクマネジメントとは～リスクの意義、法的関係、裁判例を通して～、福祉サービスにおけるリスクマネジメント、事故対応のロールプレイ、事故対応マニュアル(フローチャート)を作成してみよう	3回	1カ所	1日	161人	-	-	
	介護サービスマナー研修/コミュニケーション技術研修	全事業者	「I am OK, You are OKコミュニケーション」「対人サービスにおけるマナーの基本」	2回	1カ所	1日	118人	-	-	
	介護サービス事業者初任者研修	全事業者	「介護保険制度について」「介護保険制度の基本理念と現状」「対人援助の目的とサービスの特性」	4回	1カ所	1日	199人	-	-	
	介護サービス事業者中堅者研修	全事業者	中堅職員の役割について学ぶ	2回	1カ所	1日	112人	-	-	
	リーダー・指導者研修	全事業者	「リーダー・指導者研修に求められるチームワークとリーダーシップ」	2回	1カ所	1日	114人	-	-	
	管理責任者研修	全事業者	「介護事業者に対する労務管理について」「部下育成と職場のコミュニケーション」	2回	1カ所	1日	117人	-	-	
	経営セミナー	利用者のいきがづくりや健康の保持及び増進し、レクリエーション活動に必要な知識と技術を習得します。	「介護事業者の雇用に役立つ助成制度について」「魅力ある職場づくりによる施設経営のノウハウ」「人材の調達と活用～より強い組織づくりを目指して～」「雇用管理改善について(労働基準法のポイント)」	2回	1カ所	1日	211人	-	-	
	認知症基礎研修(基礎編・応用編)	全事業者	「認知症に関する基礎的な理解を図る～認知症に関する正しい理解を深める～」「認知症に対する具体的な対応方法を学ぶ」	2回	1カ所	1日	395人	-	-	
	介護職のための医学講座	全事業者	「精神保健福祉の制度について～さまざまな制度を理解する～」「介護職と精神疾患～精神科医療について理解する～」「感染症予防」「終末期医療・ターミナルケアについて」「排泄ケアの基礎知識-排尿障害を中心に-」「今日から使える排尿の基礎知識」「高齢者の排泄ケアを考える」「嚥下のメカニズム」「高齢者の食事援助における誤嚥予防の視点」	9回	1カ所	1日	901人	-	-	
	介護職のための心理学講座	全事業者	「社会福祉専門職による高齢者のうつの理解と援助方法」「心理専門職による高齢者のうつの理解と援助方法」「介護職のための心理学的援助の方法」	6回	1カ所	1日	259人	-	-	
	講演会	全事業者	「今、保険・医療・福祉関係者に何が求められているのか。～社会保障制度における介護保険の今後の方向性～」	1回	1カ所	1日	95人	-	-	
	入所ケアマネジメントセミナー	施設系サービス グループホーム	施設系サービスコース「ケアマネジメントの基礎と実際」 グループホームコース「グループホームにおける計画作成担当者の役割」「認知症の人の気持ちと生活機能の捉え方～アセスメントの重要性をケアプランの作成について～」	2回	1カ所	1日	56人	-	-	
訪問介護スキルアップ研修	訪問介護	「訪問介護計画作成とその意義」「介護従事者のための医学的観察ポイント」「訪問介護におけるリハビリテーションの視点～介助者にも安心安楽な訪問介護～」「ホームヘルパーに求められるもの」「高齢者とのコミュニケーションの方法」「利用者やその家族へのメンタルケア」	6回	1カ所	1日	137人	-	-		
通所介護・通所リハビリスキルアップ研修	通所介護 通所リハビリ	「通所介護・通所リハビリの基礎知識」「予防介護・予防リハビリ計画の役割」「アセスメントの取り方」「高齢者に必要な栄養学」「口腔についての基礎知識」「通所におけるしかけづくり～介護予防の視点から～」「通所リハビリにおける介護予防の視点、取り組みの実際について」	6回	1カ所	1日	156人	-	-		

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
講師謝金が財政面から長期間低く押さえられている。心苦しいが、講師に理解を求めている状態である。	案内発送の時期に配慮している。 職場内での参加に体制ができるように、勤務表(シフト)等を含む、定期的なことを調査し、確認している。	研修に参加するためには、ローテーションの変更等、特に小規模な施設では大変で出にくい。代替の補助などが整備されれば参加しやすくなると思われる。

事業所団体調査(神戸市社会福祉協議会)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
神戸市社会福祉協議会	社会福祉施設新任職員共通研修	社会福祉施設の新任職員	マナー&コミュニケーション基礎研修	4回	1カ所	6.5時間(1日)	145人	3,000円	-	-
	老人福祉施設新任職員研修	老人福祉施設の新任職員	老人福祉施設職員としてのあり方。利用者を取り巻く環境とは。職場での人間関係を築こう	2回	1カ所	2.5時間(1日)	65人	1,000円	-	-
	障害福祉施設新任職員研修	障害福祉施設の新任職員	障がい者の生活の支援について。自立支援法の変更による新しい施設の展開	1回	1カ所	2.5時間(1日)	27人	1,000円	-	-
	社会福祉施設中堅職員共通研修	社会福祉施設の中堅職員	CS向上のための接客対応と後輩育成指導研修	3回	1カ所	6.5時間(1日)	98人	3,000円	-	-
	老人福祉施設中堅職員研修	老人福祉施設の中堅職員	古武術を取り入れた介護～負担軽減へのアプローチ	1回	1カ所	6時間(1日)	32人	2,000円	-	-
	障害福祉施設中堅職員研修	障害福祉施設の中堅職員	期待される中堅職員のあり方～求められる人材とは	1回	1カ所	6時間(1日)	49人	2,000円	-	-
	社会福祉施設主任者研修①	社会福祉施設の主任者	メンタルヘルス研修～コミュニケーションのある職場風土がメンタルヘルス不全を予防する	2回	1カ所	6.5時間(1日)	70人	3,000円	-	-
	社会福祉施設主任者研修②	社会福祉施設の主任者	マネジメント・伝達向上研修	1回	1カ所	6時間(1日)	-	2,000円	-	-
	社会福祉施設主任者研修③	社会福祉施設の主任者	クレーム研修	3回	1カ所	6.5時間(1日)	108人	3,000円	-	-
	リスクマネジメントセミナー	社会福祉施設の中堅職員	リスクマネジメントの取り組みの要点。施設における成功例・失敗例。	1回	1カ所	5時間(1日)	56人	5,000円	-	-
	救急安全講座①	社会福祉施設の職員	水上安全法	1回	1カ所	7時間(1日)	19人	3,000円	-	-
	救急安全講座②	社会福祉施設の職員	救急法	1回	1カ所	7時間(1日)	28人	3,000円	-	-
	介護技術講座	社会福祉施設の介護職員	排泄ケアについて考える～負担軽減と自立支援へのアプローチ	1回	1カ所	3時間(1日)	40人	1,000円	-	-
	医学講座①	社会福祉施設の職員	食品アレルギーの基礎知識	1回	1カ所	2時間(1日)	54人	1,000円	-	-
	医学講座②	社会福祉施設の職員	施設で知っておきたい皮膚の病気の基礎知識	1回	1カ所	2時間(1日)	58人	1,000円	-	-
	医学講座③	社会福祉施設の職員	嚥下障害と口腔ケアについて	1回	1カ所	2時間(1日)	53人	1,000円	-	-
	音楽療法研修	社会福祉施設の職員	音楽療法とは。音楽活動のいろいろ	1回	1カ所	15時間(5日)	24人	5,000円	-	-
	施設ボランティアコーディネーター研修	社会福祉施設の職員他	施設におけるボランティアコーディネーターとは。施設ボランティアコーディネーターの仕事。	1回	1カ所	5.5時間(1日)	31人	2,000円	-	-
	社会福祉施設職員共通研修	社会福祉施設の職員	新しい福祉を目指して	1回	1カ所	1.5時間(1日)	22人	1,000円	-	-
	介護福祉士全国統一模擬試験(基礎編)	介護福祉士の資格取得を目指す方	介護福祉士模擬試験(基礎編)	1回	1カ所	3.5時間(1日)	39人	5,000円	-	中央法規出版の介護福祉士全国統一模擬試験(基礎編)を利用
介護福祉士全国統一模擬試験(実力編)	介護福祉士の資格取得を目指す方	介護福祉士模擬試験(実力編)	1回	1カ所	3.5時間(1日)	65人	6,000円	-	中央法規出版の介護福祉士全国統一模擬試験(実力編)を利用	
認知症介護実践研修 実践者研修	介護保険施設・事業所に従事する介護職員等(実務経験2年程度)	認知症高齢者の医学的理解。認知症高齢者の心理的理解。認知症高齢者の生活の捉え方。実習他。	3回	1カ所	50.5時間(1日)	217人	15,000円	-	-	
認知症介護実践研修 リーダー研修	実践者研修を修了し概ね1年以上経過している方等	実践リーダーの役割と視点。サービス展開のためのリスクマネジメント。スーパービジョン。実習他。	1回	1カ所	67.5時間(1日)	45人	20,000円	-	-	

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
介護実習における機材(ロフト等)、設備(トイレ、浴室等)の充実。	参加希望者の多い研修については、複数回開催するなど柔軟に対応している。また、講義形式以外にグループ討議や演習を取り入れている。	修了証、資格の付与。参加費の助成。長期の研修の場合は代替職員確保のための助成。

事業者団体調査(大阪市社会福祉研修・情報センター)

質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。										
実施主体	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
大阪市社会福祉研修・情報センター	介護職員研修	大阪市内の介護保険事業所に勤務する介護専門職員及び訪問介護員(常勤・非常勤を問わない)	高齢者の尊厳を支えるケア、チームケアを推進するために人間理解を深め、専門職としての倫理を高める。 (内容) 対人援助の基礎技術、コミュニケーション技法、認知症高齢者ケア、医学的知識、介護技術、レクリエーション援助、など	1回	1カ所	18.5時間(3日)	48人	6,000円	総事業費 320,773円 (21年度決算 (見込)額)	—
	訪問介護事業サービス提供責任者研修(初級)	大阪市内の介護保険事業所に勤務するサービス提供責任者(初級コース:サービス提供責任者の勤務経験が3年未満)	高齢者の尊厳を守り、自立支援を図るため、個別性を尊重した質の高い内容のサービス提供が求められている。そのため、サービス提供責任者の資質を向上し、他職種や地域との連携・協働によって、高齢者を社会全体で支える地域づくりをめざす。 (内容) サービス提供責任者としての役割・倫理、グループワーク、訪問介護計画作成方法など	1回	1カ所	10.5時間(2日)	58人	4,000円	総事業費 182,167円 (21年度決算 (見込)額)	—
	訪問介護事業サービス提供責任者研修(中級)	大阪市内の介護保険事業所に勤務するサービス提供責任者(初級コース:サービス提供責任者の勤務経験が3年以上)	高齢者の尊厳を守り、自立支援を図るため、個別性を尊重した質の高い内容のサービス提供が求められている。そのため、サービス提供責任者の資質を向上し、他職種や地域との連携・協働によって、高齢者を社会全体で支える地域づくりをめざす。 (内容) ケア会議の方法、事例検討に基づくスーパービジョン・リスクマネジメント、認知症支援などの模擬カンファレンス	1回	1カ所	5.5時間(1日)	35人	2,000円	総事業費 79,120円 (21年度決算 (見込)額)	—
質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。			質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。			質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。				
3日間の研修なので、職場を休んで出席するのが難しいという意見がある。どこの施設も事業所も人員が少なく、研修よりも業務が優先されている。スキルアップしたくても、業務の一環として研修を位置づけてもらえない。			月始に研修を実施しないようにしている(講師の都合で調整がつかない場合もある)			研修に出ている間の人員のフォロー。 研修に出ている間、その人の業務が他の職員に上乘せされなければ参加しやすい。				